

## 大分県いじめ問題調査委員会傍聴要領

(趣旨)

第1条 この要領は、大分県いじめ問題調査委員会運営要領(平成28年7月14日制定)第5条第2項の規定により、大分県いじめ問題調査委員会の会議(以下「会議」という。)の傍聴について必要な事項を定めるものとする。

(傍聴の手続等)

第2条 会議を傍聴しようとする者は、あらかじめ住所、氏名その他委員長が必要と認める事項を届け出なければならない。

2 会議を傍聴しようとする者が傍聴席の定員を超える場合は、抽選その他委員長が適当と認める方法により決定する。

3 傍聴を認められた者(以下「傍聴人」という。)は、係員の指示に従わなければならない。

4 前3項の規定にかかわらず、委員長が特に認める者は、会議を傍聴することができる。

(傍聴することができない者)

第3条 次の各号のいずれかに該当する者は、会議を傍聴することができない。

- 一 銃器その他の人に危害を加えるおそれのある物品を携帯している者
- 二 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、垂れ幕等を携帯している者
- 三 鉢巻き、たすき、ゼッケン等を着用し、又は携帯している者
- 四 ラジオ、拡声器、無線機、マイク、録音機等を携帯している者
- 五 笛、ラッパ、太鼓その他の楽器を携帯している者
- 六 酒気を帯びていると認められる者
- 七 前各号に掲げる者のほか、会議を妨害し、又は他の人に迷惑を及ぼすおそれのある者

(傍聴人の遵守事項)

第4条 傍聴人は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- 一 会議に対して批評を加え、又は賛否を表明する行為をしないこと。
  - 二 私語、談話、拍手等をしないこと。
  - 三 みだりに席を離れないこと。
  - 四 飲食又は喫煙をしないこと。
  - 五 前各号に掲げるもののほか、会議の妨害となるような行為をしないこと。
- 2 委員長は、傍聴人が前項の規定に違反したときは、退場を命ずることができる。
- 3 傍聴人は、前項の規定により委員長から退場を命ぜられたときは、直ちに退場しなければならない。

(雑則)

第5条 この要領に定めるもののほか、会議の傍聴に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この要領は、平成28年7月14日から施行する